

柏市上下水道局水道工務課 写真管理基準

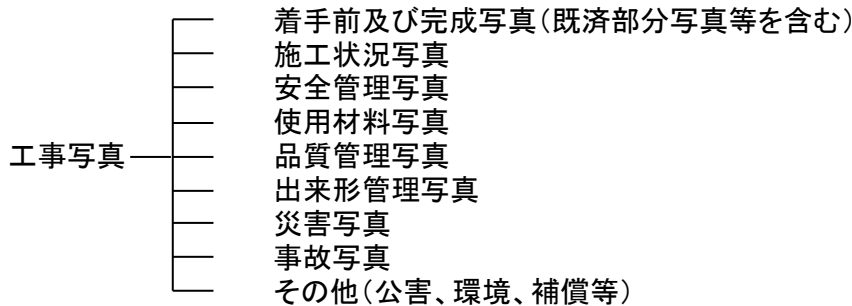
平成22年4月1日制定

(適用範囲)

1 この写真管理基準は、柏市上下水道局水道工務課発注工事の工事写真の撮影に適用する。

(工事写真の分類)

2 工事写真は次のように分類する。



(工事写真の撮影基準)

3 工事写真の撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点(位置)
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

(3)撮影は常に同一方向にして撮り、位置の確認を容易にするため、同一背景をいれて撮影すること。

(4)撮影する際は、ヘルメットのあご紐・安全靴の着用、作業現場を取り囲む安全柵(バリケード)の設置、作業現場が整理整頓されていることを確認すること。

(写真の省略)

4 工事写真は次の場合に省略するものとする。

(1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。

(2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を細別ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。

(3) 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

(写真の色彩)

5 写真はカラーとする。

(写真の大きさ)

6 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、次の場合は別の大きさとする事ができる。

- (1) 着手前, 完成写真等はキャビネ版又はパノラマ写真(つなぎ写真可)とすることができる。
広範囲の箇所を撮影する場合もパノラマ写真等とすることができる。
- (2) 監督職員が指示するものは, その指示した大きさとする。

(工事写真帳の大きさ)

7 工事写真帳は, 原則としてA4版とする。

(工事写真の提出部数及び形式)

8 工事写真の提出部数及び形式は次によるものとする。

(1) 工事写真として, 工事写真帳を工事完成時に1部提出する。

工事写真帳は写真の貼り付け, または光沢紙等(写真が明瞭に印刷される用紙)に印刷したもので提出すること。

(2)電子媒体による提出については, 別途仕様(属性情報・閲覧機器等)を監督員と協議するものとする。

(工事写真の整理方法)

9 工事写真の整理方法については, 工種毎に別紙撮影箇所一覧表の撮影頻度に示すものを標準とする。

(電子媒体に記録する工事写真)

10 電子媒体に記録する工事写真の属性情報等については, 千葉県県土整備部技術管理課にて定める「デジタル写真管理情報基準(案)」によるものと電子納品運用ガイドライン(案)に則った取り扱いとする。

(留意事項等)

11 別紙撮影箇所一覧表の適用について, 次の事項を留意するものとする。

(1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容により不適切な場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。

(2) 施工状況等の写真については、ビデオ等の活用ができるものとする。

(3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。

(4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図等を工事写真帳に添付する。

(5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督職員の承諾を得るものとする。

附則

平成22年4月1日 制定

平成24年4月1日 改定

平成26年4月1日 改定

平成31年4月1日 改定

令和4年4月1日 改定

令和6年5月7日 改定

撮影箇所一覧表

区分	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	
着手前・完成	着手前	全景又は測点毎	着手前1回 [着手前]	
	完成	全景又は測点毎	施工完了後1回 [完成後]	
施工状況写真	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回 [月末]	
		施工中の写真	工種, 種別毎に設計図書に従い施工していることが確認できるように適宜 [施工中]	主な撮影箇所は施工状況・出来形管理写真撮影箇所一覧に記載。
			高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるよう適宜 [施工中]	実施状況資料に添付する。
	仮設(指定仮設)	使用材料, 仮設状況, 形状寸法	1施工箇所に1回 [施工前後]	
	図面との不一致	図面と現地の不一致の写真	必要に応じて [発生時]	
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 [設置後]	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 [設置後]	
		交通整理員状況	各1回 [作業中]	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 [実施中]	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法	各品目毎に1回 [使用前]	
		検査実施状況	各品目毎に1回 [検査時]	
品質管理写真	別添 品質管理写真撮影箇所一覧表に記載			
出来形管理写真	別添 施工状況・出来形管理写真撮影箇所一覧表に記載			
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 [被災前] [被災直後] [被災後]	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	発生前は付近の写真でも可
その他	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	
	環境対策 イメージアップ	各施設設置状況	各種毎に1回 [設置後]	

施工状況・出来形管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度		
1	管路掘削工 (本設管)	舗装版掘削積込状況	40m毎に1回 [施工中]	掘削機械・運搬車両がわかるように撮影すること。	
		掘削状況	40m毎に1回 [施工中]		
		深さ 幅	40m毎に1回 [掘削後]		
2	管路埋戻工 (本設管)	埋戻し状況	40m毎に1回 [施工中]		
		基準高	各層毎40mに1回 [転圧後]		
		埋設シート設置状況	40m毎に1回 [施工後]		
3	管路掘削工 (仮設管)	掘削状況	80m毎に1回 [施工中]	掘削機械・運搬車両がわかるように撮影すること。	
		深さ 幅	80m毎に1回 [掘削後]		
4	管路埋戻工 (仮設管)	埋戻し状況	80m毎に1回 [施工中]		
		基準高	各層毎80mに1回 [転圧後]		
5	管布設工 (ダクタイル鋳鉄管)	土被り	施工延長40m毎に1回	鉄管切管鉄部用塗料を塗っている状況がわかるように撮影すること	
		占用位置	[布設後]		
		管切断・溝切状況	施工全箇所		
		切管寸法	[施工後]		
		切管補修状況	施工全箇所 [施工中]		
		管吊り込み状況	40m毎に1回 [施工中]		
		管布設状況	40m毎に1回 [施工中]		
6	管布設工 (ホリエチレン管)	土被り	施工延長40m毎に1回		
		占用位置	[布設後]		
		管切断・融着面切削状況	施工全箇所		
		切管寸法	[施工後]		
		管布設状況	40m毎に1回 [施工中]		
		融着状況	施工全箇所 [施工中]		
		管明示テープ貼付状況	40m毎に1回 [施工後]		
7	管布設工 (仮設管)	管布設状況	施工延長80m毎に1回 [布設後]	撮影項目は「給水管取直し工」に準ずる	
		既設管分岐状況 (サドル分水栓)	施工全箇所 [施工中・後]		撮影項目は「不断水連絡工」に準ずる
		既設管分岐状況 (不断水割T字管)	施工全箇所 [施工中・後]		
		サドル分水栓閉栓状況	施工全箇所 [施工後]		
		フランジ蓋設置状況 (不断水割T字管)	施工全箇所 [施工後]		
8	仕切弁設置工	仕切弁設置状況	施工全箇所 [施工後]		
		砕石基礎 幅, 厚さ	施工全箇所 [施工後]		
		弁筐設置状況	施工全箇所 [施工後]		
9	消火栓・排水栓・空 気弁設置工	栓・弁設置状況	施工全箇所 [施工後]		
		砕石基礎 幅, 厚さ	施工全箇所 [施工後]		
		栓室設置状況	施工全箇所 [施工後]		

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度	
10	給水管取直し工	サドル分水栓設置状況	施工全箇所〔水圧試験時〕	有資格者による施工が確認できるように撮影すること。また、メーターとの接続がわかるように撮影すること。
		穿孔状況	施工全箇所〔施工中〕	
		密着コア挿入状況	施工全箇所〔施工前・後〕	
		鉛管撤去状況	施工全箇所〔撤去前・後〕	
		管布設状況	施工全箇所〔布設後〕	
		防食フィルム被覆状況	施工全箇所〔施工後〕	
		止水栓、座台設置状況	施工全箇所〔施工後〕	
		既設管連絡状況	施工全箇所〔施工後〕	
埋設シート設置状況	施工全箇所〔施工後〕			
11	仮給水工	管布設状況	施工全箇所〔施工後〕	
12	不断水連絡工 管路断水器設置工 凍結工	割T字管設置状況	施工全箇所〔設置後〕	
		管路断水器設置状況	施工全箇所〔設置後〕	
		穿孔状況	施工全箇所〔施工中〕	
		凍結工状況	施工全箇所〔施工中〕	
		ポリエチレンスリーブ被覆工	施工全箇所〔施工後〕	
		コア確認	施工全箇所〔施工後〕	
		川砂埋戻し状況	施工全箇所〔施工後〕	
13	既設管撤去工	管撤去状況	40m毎に1回〔施工中〕	
		粉じん飛散防止措置状況 (石綿管の場合)	40m毎に1回〔施工中〕	
		管端処理状況	施工全箇所〔施工後〕	管帽または管栓の設置状況がわかるように撮影すること。
14	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎40mに1回〔施工後〕	
		転圧状況	各層毎40mに1回〔施工中〕	
		厚さ	各層毎40mに1回〔施工後〕	
15	アスファルト舗装工 (上層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎40mに1回〔施工後〕	
		転圧状況	各層毎40mに1回〔施工中〕	
		厚さ	各層毎40mに1回〔施工後〕	
16	アスファルト舗装工 (基層工)	敷き均し、転圧状況	施工量500㎡毎に1回 〔施工中〕	
		タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕	
17	アスファルト舗装工 (表層工)	敷き均し、転圧状況	施工量500㎡毎に1回 〔施工中〕	
		タックコート、 プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕	
18	路面切削工	幅 厚さ	1施工箇所 に1回 〔施工後〕	
19	区画線工	施工状況	施工日に1回〔施工前・後〕	
20	土留工	使用材料 仮設置状況 形状寸法	1施工箇所 に1回 連続する場合は40m毎 に1回 〔施工後〕	
21	残土運搬処理工 廃材運搬処理工	積込状況	廃材種類毎 に1回〔施工中〕	運搬車両のナンバーがわかるように撮影すること。
		運搬状況	廃材種類毎 に1回〔施工中〕	運搬経路がわかるように撮影すること。
		処理場入場状況	廃材種類毎 に1回〔到着時〕	運搬車両のナンバー、処理場の標示がわかるように撮影すること。
		積下ろし状況	廃材種類毎 に1回〔施工中〕	

品質管理写真撮影箇所一覧表

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度	
1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
2	アスファルト舗装工 (上層路盤工)	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
3	アスファルト舗装工 (表層工・基層工)	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	温度計の表示がわかるように撮影すること。
		温度測定 現場到着温度 敷均し温度 締め固め温度 開放温度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
4	管路土工 (施工)	改良土管理試験 (土研式貫入試験)	40m毎に1回 〔試験実施中〕	
5	管継手工	接合状況(K形)	継手全箇所 〔接合後〕	チェックシートに記入する数値を黒板に記入し撮影する。また、うち数箇所は有資格者による施工が確認できるように撮影すること。
		接合状況(GX形・NS形) 継手チェックシートの記録	継手全箇所 〔接合後〕	
		接合状況(ポリエチレン管) 継手チェックシートの記録	継手全箇所 〔接合後〕	
6	給水管取直し工 (サドル分水栓)	水圧測定	施工全箇所 〔測定中〕	
7	不断水連絡工 管路断水器設置工	水圧測定	施工全箇所 〔測定中〕	
8	通水	水圧測定 (ダクタイル鋳鉄管路線)	路線毎に1回〔測定前中後〕	消火栓にて実施すること。
		水圧測定 (ポリエチレン管路線)	路線毎に1回〔測定前中後〕	施工マニュアルに従い、排泥箇所にて実施すること。